

第1 平成25年度 事業の状況

定款第4条第1項1号に掲げる事業は、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成金の交付を受け、次により行った。

1 活動名 「子ども自然体験塾」

日帰り型

- ・ 青山慎一先生の『昆虫』不思議発見!“昆虫たちの生活を観察しよう(昆虫塾)
- ・ 横山武彦先生の『野幌の森』不思議発見!“森の中にすごい自然のしくみ感動”(植物塾)

宿泊型

- ・ 佐藤和利元館長の『オホーツク海と山』in紋別“オホーツクの先人や先輩達の知恵に学ぶ”(オホーツク塾)

2 実施日

日帰り型	1回目	2回目
青山先生の『昆虫塾』	7月7日	7月28日
横山先生の『植物塾』	8月18日	9月29日
宿泊型	出発日	帰着日
佐藤元館長の『オホーツク塾』	8月1日	8月4日

3 募集対象

- ・ 日帰り型 小学3年から小学6年の男女
- ・ 宿泊型 小学4年から小学6年の男女

4 募集地区

- ・ 日帰り型 札幌市とその周辺市町村
- ・ 宿泊型 札幌市とその周辺市町村

5 募集方法

- ・ 日帰り型 札幌市とその周辺市町村小学校及び児童会館へのチラシ配付
- ・ 宿泊型 札幌市とその周辺市町村小学校及び児童会館へのチラシ配付

6 名義後援

- ・ 青山先生の『昆虫塾』 札幌市、札幌市教育委員会
- ・ 横山先生の『植物塾』 札幌市、札幌市教育委員会
- ・ 佐藤元館長の『オホーツク塾』 紋別市、紋別市教育委員会
札幌市、札幌市教育委員会

7 参加者数

区分 塾名	参加人数			計画人数		
	子ども	大人	計	子ども	大人	計
青山先生の『昆虫塾』	38	0	38	30	0	30
横山先生の『植物塾』	12	8	20	20	10	30
佐藤元館長の『オホーツク塾』	35	0	35	32	0	32
合計	85	8	93	82	10	92

* 満員回答数

・昆虫塾 1名

・オホーツク塾 6名

8 事業費

・ 青山先生の『昆虫塾』

事業費合計	727,159 円	前年度
(内、「子どもゆめ基金」助成金	443,000 円)	519,000 円
(内、参加費	38,000 円)	

・ 横山先生の『植物塾』

事業費合計	665,246 円	
(内、「子どもゆめ基金」助成金	503,000 円)	583,000 円
(内、参加費	20,000 円)	

・ 佐藤元館長の『オホーツク塾』

事業費合計	1,685,609 円	
(内、「子どもゆめ基金」助成金	852,000 円)	914,384 円
(内、参加費	647,500 円)	

・ 「子ども自然体験塾」

事業費総合計	3,078,014 円	
(内、「子どもゆめ基金」助成金	1,798,000 円)	
(内、参加費	705,500 円)	

9 活動場所

塾名	1回目	2回目
青山先生の『昆虫塾』	野幌森林公園、自然ふれあい交流館	西岡水源地公園、北方自然教育園
横山先生の『植物塾』	野幌森林公園、自然ふれあい交流館	野幌森林公園、自然ふれあい交流館
佐藤元館長の『オホーツク塾』	紋別市立博物館、オムサロ遺跡公園、紋別市立オホーツク青年の家、上藻別駅通所、鴻之舞金山跡、八十土、オホーツクタワー、ホワイトビーチ、道立流水科学センター	

10 主な活動内容

塾名	活動の目的やねらいを達成するための具体的なプログラムと主なポイント	
青山先生の『昆虫塾』	昆虫観察と採集	自然林周辺や水源地(沼と川と森)と異なる環境には、どんな昆虫が生息しているのかを観察・採集をとおして、自然界における昆虫の役割や特性について学びます。
	青山先生の「昆虫の自然界における役割」	青山慎一先生の個人コレクション(世界の蝶・甲虫類等)約10万頭を観察しながら、進化の過程で身につけた特性や自然界における不思議な仕組みについての青山先生のお話を聞き、自然界の不思議な仕組みについて学びます。
	標本作成	標本(蝶・甲虫)作成の実習をとおして、採集時のマナーや採集方法、保存方法等について学びます。

横山先生の『植物塾』	森の自然観察	森のつくり、動植物の観察から不思議な仕組みを発見し、夏と秋の森の違いや植物の春への準備の観察をとおして、いのちのつながりについて考えます。
	年輪学習や二酸化炭素調べと「ひっつきむし」の標本作成	植物の成長の仕組みを年輪から学び、二酸化炭素と植物の成長、森の果たす役割について考え、「ひっつきむし」の観察や標本作成をとおして、植物の繁殖の作戦について学習します。
	不思議の発表と気づき	見つけた不思議の発表や気づきにより、自然の仕組みの巧みさを学び、科学的な探求へ誘います。
佐藤元館長の『オホーツク塾』	先人の生活体験と昔の仕事体験	火おこし等の古代の生活体験、金の選鉱、脱穀等、昔の道具を使った仕事体験や砂金採取を通じ、自然からの恩恵を生かした昔の生活について学習します。
	オホーツクの魚学習と地引網体験	海底から魚を観察したり、海浜での地引網体験により、オホーツク海特有の生き物との触れ合いにより、豊かな環境を守る大切さを学習します。
	宿泊体験と日記指導	初めて会った子供同士が集団生活をする事により、規律を守ることや仲間と助け合うことの大切さを体験させ、自分のことは自分でする自力(みずからりょく)の向上を目指します。また、毎日日記をつけさせ、文章を書く大切さを自覚させます。

11 講師・指導者数

塾別	外部講師・指導者	財団講師・指導者	計
青山先生の『昆虫塾』	7	5	12
横山先生の『植物塾』	12	5	17
佐藤元館長の『オホーツク塾』	13	2	15
合計	32	12	44

12 講師・指導者名

・青山先生の『昆虫塾』	氏名	所属
塾長	青山 慎一	日本鱗翅学会
講師	山内 英治	北海道昆虫同好会
講師	高木 秀了	北海道昆虫同好会
リーダー	小川 直記	北大昆虫研究会
リーダー	小島 慶祐	北大昆虫研究会
リーダー	村野 宏樹	北大昆虫研究会
指導者	大黒 善夫	豊平区民生児童委員
財団講師	村山 俊量	評議員
財団講師	嶋田 肇	評議員選定委員
財団指導者	高橋 淳一	評議員
責任者	河村 耕作	理事長
事務局長	佐藤 勝信	常務理事

・横山先生の『植物塾』	氏名	所属
塾長	横山 武彦	北海道自然観察協議会

講師	山形 誠一	北海道自然観察協議会
講師	須田 節	札幌市環境教育リーダー
講師	本富寿美恵	札幌市環境教育リーダー
リーダー	金子 命	酪農学園大学野生動物生態研究会
リーダー	鍵谷進乃介	酪農学園大学野生動物生態研究会
リーダー	山野寺隆太	酪農学園大学野生動物生態研究会
リーダー	菊地 倂久	酪農学園大学野生動物生態研究会
リーダー	福原 瑞生	酪農学園大学野生動物生態研究会
リーダー	佐々木亜文	酪農学園大学野生動物生態研究会
リーダー	高塚 大	酪農学園大学野生動物生態研究会
指導者	大黒 善夫	豊平区民生児童委員
財団講師	村山 俊量	評議員
財団講師	嶋田 肇	評議員選定委員
財団指導者	高橋 淳一	評議員
責任者	河村 耕作	理事長
事務局長	佐藤 勝信	常務理事

・佐藤館長の『オホーツク塾』

	氏 名	所 属
塾長	佐藤 和利	紋別市立博物館
講師	小林 健一	紋別市立博物館
講師	米原ふさ子	植物研究家
講師	小玉 勝信	上藻別駅逡保存会
講師	増田 平作	上藻別駅逡保存会
講師	阿部 周三	農業
講師	濱岡 荘司	海洋生物研究家
リーダー	川村 昂史	北大大学院理学研究院
リーダー	水野 君平	北大教育学部
リーダー	石川 達也	北大工学部
リーダー	竹内 文人	北大大学院工学部
養護担当	久保田幸子	保育士
指導者	大黒 善夫	豊平区民生児童委員
責任者	河村 耕作	理事長
事務局長	佐藤 勝信	常務理事

13 募集案内配付箇所及び部数

配布先区分	箇所数	配付部数
札幌市内及び当別町小学校	64	16,751
札幌市内児童館	104	2,600
紋別市立博物館	1	30
過年度参加者	72	80
記者クラブ	1	25

講師	3	150
財団関係者	12	17
予備		347
合計	257	20,000

14 アンケート

- 何でお知りになりましたか

塾別	リーフレット		その他	備考(その他の理由)
	学校から	児童館から		
昆虫塾	32	0	5	友達の紹介2、郵送3
植物塾	9	0	2	
オホーツク塾	34	0	2	友人から1
合計	75	0	9	

- 自由記述

昆虫塾

大人も参加できると嬉しい

専門的なこと、普段気が付かないことを学べるのが楽しみ

植物塾

昨年プラス何か新しい企画があると嬉しい

オホーツク塾

鉱物楽しみにしていました